

『時をかける少女』公開から20年。

アニメーション映画監督・細田守の過去最大規模の展覧会「細田守の原点/展」をCREATIVE MUSEUM TOKYO（東京・京橋）にて、この夏開催！

『時をかける少女』20周年記念 細田守の原点展

The Creative Origins of Mamoru Hosoda

2026年6月20日(土)～8月31日(月)

CREATIVE MUSEUM TOKYO [東京・京橋]

『時をかける少女』『サマーウォーズ』『おおかみこどもの雨と雪』——
過去最大規模の展示で迫る、アニメーション映画監督・細田守の映像演出。



『時をかける少女』公開20周年を記念して、過去最大規模のクリエイティブ資料でアニメーション映画監督・細田守の映像世界を体感する展覧会「細田守の原点/展」をCREATIVE MUSEUM TOKYO（東京・京橋）にて、この夏開催します

筒井康隆氏原作の『時をかける少女』を現代に生きる少女の等身大の青春と成長の物語へと脚色し、躍動感溢れるアニメーションへと作り上げた本作は多くの観客の心を掴みました。2006年7月にたった6劇場からスタートしたにも関わらず、観客の口コミにより40週ものロングランを記録。映画の上映館は100か所以上にも拡大し、アヌシー国際映画祭での長編部門特別賞のほか、数々の国際賞で賞賛を受け、アニメーション映画監督・細田守の

名を世界中に知らしめました。

展覧会「細田守の原点/展」は、今なお多くのファンを生み続けている『時をかける少女』『サマーウォーズ』『おおかみこどもの雨と雪』を中心に、絵コンテ、レイアウト、原画、美術ボードなどの制作資料を過去最大規模で展示します。細田守監督の原点ともいえる作品群を新たな視点から発見し、あの夏の感動をもう一度体験できるような展覧会です。

アニメーションや映画、絵画からの影響を映像演出に大胆に取り込みながらエンターテインメント性の高い作品を生み出し続けている細田守。その類稀な映像世界の演出、そして『果てしなきスカーレット』の挑戦にまで続くテーマ性や作家としての普遍性に迫ります。チケット情報などの詳細は、追って公式サイトでお知らせいたします。

■細田守 プロフィール

アニメーション映画監督

1967年生まれ、富山県出身。91年に東映動画（現・東映アニメーション）へ入社。アニメーターおよび演出家として活躍後、フリーに。『時をかける少女』(06)、『サマーウォーズ』(09)を監督し、国内外で注目を集める。監督・脚本・原作を務めた『おおかみこどもの雨と雪』(12)、『バケモノの子』(15)は大ヒットとなり、『未来のミライ』(18)ではアニー賞を受賞、米国アカデミー賞長編アニメーション作品賞にもノミネートされた。『竜とそばかすの姫』(21)では、カンヌ国際映画祭のオフィシャル・セレクション「カンヌ・プルミエール」部門に選出された。『果てしなきスカーレット』(25)では第53回アニー賞長編アニメーション部門において、インディペンデント作品賞・監督賞・脚本賞の3部門に選出され、世界中で注目を集めている。

「細田守の原点/展」開催概要

■東京会場

会期 | 2026年6月20日(土)~8月31日(月)

会場 | CREATIVE MUSEUM TOKYO[東京・京橋]

<https://www.creative-museum.tokyo/>

(東京都中央区京橋1丁目7番1号 TODA BUILDING 6階)

主催 | CREATIVE MUSEUM TOKYO

展覧会公式サイト

<https://hosodagenten.exhibit.jp/>

展覧会公式 SNS

X | <https://x.com/hosodagenten>

Instagram | <https://www.instagram.com/hosodagenten>

Tiktok | https://www.tiktok.com/@hosodagenten_

■巡回情報

大阪会場

会期 | 2026年10月28日(水)~2027年1月4日(月)

会場 | グランフロント大阪 北館 ナレッジキャピタル イベントラボ

福岡会場

会期 | 2027年1月22日(金)~3月28日(日)

会場 | 福岡市美術館

問い合わせ | 西日本新聞イベントサービス TEL 092-711-5491 (平日 9:30~17:30)

■CREATIVE MUSEUM TOKYO について

東京・京橋の TODA BUILDING6 階に位置する CREATIVE MUSEUM TOKYO (CMT) は、天井高 5m、約 1,200 m²の大空間で、作品や表現者、さらにその背景にあるプロセスまでを体感できるミュージアムです。2024年11月に『アニメ「鬼滅の刃」柱展 ―そして無限城へ―』をオープニング展として開業し、以降1年間で『ヨシタケシンスケ展かもしれない たっぷり増量タイプ』、『堀越耕平「僕のヒーローアカデミア」原画展』、『HOKUSAI―ぜんぶ、北斎のしわざでした。展』を開催。アニメ、マンガなどのポップカルチャーから現代アートまで、多様な領域の展覧会を年に約4本開催しています。

また展覧会与連動したグッズやコラボメニューを展開するミュージアムショップやテーマカフェも併設されています。



■初の4K映像化！この夏『時をかける少女』全国リバイバル上映も決定！

国内最大級の映画・ドラマ・アニメのレビューサービス Filmarks（フィルマークス）のリバイバル上映プロジェクトにて、『時をかける少女』の公開20周年を記念し、2026年夏より全国でリバイバル上映することも決定。

今回の上映は、待望の<4K版>による初の全国上映となる。

『時をかける少女 4K』

公開：2026年夏

上映劇場：新宿ピカデリー ほか、全国の劇場にて上映

配給：スタジオ地図、Filmarks